在宅ネブライザー療法の手引き



© 相模が丘動物病院 呼吸器科

Ver. 1

1. 吸入前の準備



- 本体に水道水をいれる。
- ・水道水は作用槽内の水位線まで入れて下さい。
- · 水道水は約200ml入り ます。
- 水道水は毎回新しいも のを入れ替えて下さい。

Ver. 1

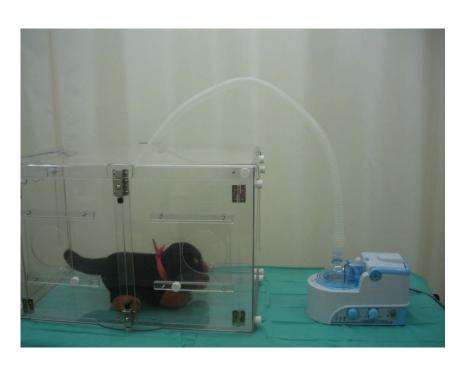
2.薬液を入れる



- カップホルダーと薬液 カップを取り付け薬液 カップに薬液を入れます。
- 生理食塩液20mlと各 薬液剤

Ver. 1

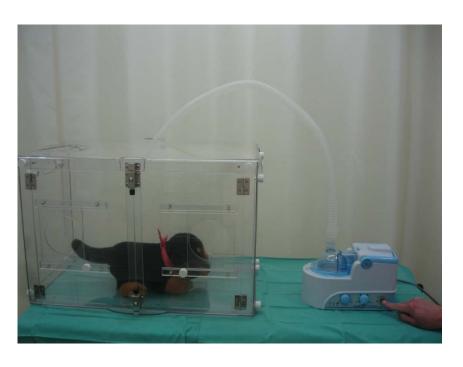
3.噴霧部を取り付ける



• 霧化室を取り付け耐熱 送気ホースを接続しま す。

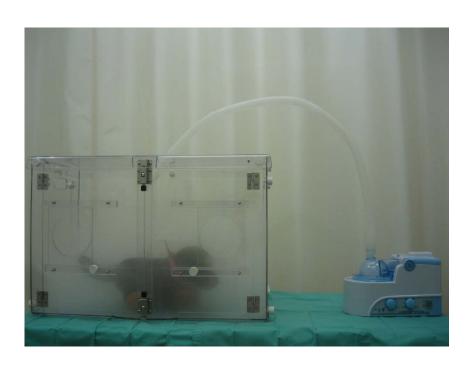
Ver. 1

4.吸入開始



- 電源コードを接続して 電源プラグをコンセント へ差し込みます。
- タイマーのつまみを回 して吸入時間を設定し ます。(約15分)
- 霧化量の調節(Max)
- 電源スイッチをONにし 噴霧を開始します。
- 注)直接噴霧する場合は 霧化量を調節して下さい。

5.吸入中の様子



- ホースが折れ曲がらないように注意します。
- 必ず空気孔を数箇所作って下さい。
- 注)ホースが折れ曲がる と薬液がたまり霧化量 が低下することがあり ます。

Ver. 1



- 本体のスイッチをOFF にし電源コードを抜い て下さい。
- 耐熱送気ホース、霧化室、薬液カップ、カップ ホルダーは毎回使用後に水洗いします。

注)薬液が付着したまま放置 すると雑菌が繁殖してしま いますので注意して下さい。

Ver. 1



• 水道水を捨てます。

Ver. 1



- 作用槽内に残った水分 はキッチンペーパー等 で拭き取ります。
- 注)振動子を損傷させな いように注意して拭き 取って下さい。

Ver. 1



- 各部品は別々に衛生 的な所で自然乾燥させる。
- 注)各部品は定期的に洗 浄、消毒を行って下さ い。取扱説明書13から 18ページを参照して下 さい。

Ver. 1